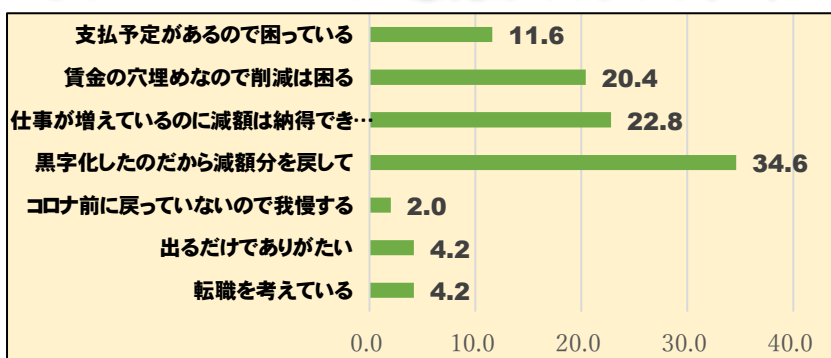


夏季手当 アンケート 結果から

夏季手当に対するJR世代社員の思いが明らかに

夏季手当アンケートへのご協力ありがとうございました

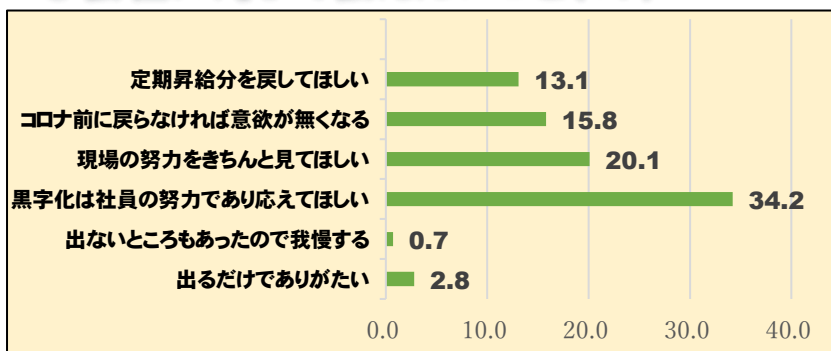
◎ボーナスについての意見はありますか(%)



「黒字になったのだから戻してほしい」「仕事量が増えているのに減額は納得できない」という不満や怒りの声が多く出されています。

賃金改善はありましたが、転職を考えようと思っている若手社員が依然として4.2%もいることも明らかになっています。

◎会社に対して伝えたいこと(%)



出るだけでありがたいという答えも若干ありますが、「黒字化は社員の努力」「社員の努力に応えてほしい」の声が圧倒的に多くなっています。また、「定期昇給カット分を戻してほしい」という声も多く、黒字化したのだから戻してほしいという思いが強くあることが分かります。

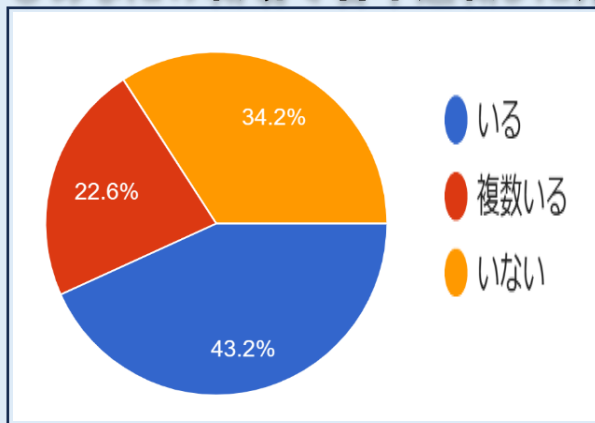
◎具体的に何カ月必要ですか

必要月数	人数 %	必要月数	人数 %
2.0	1.0	3.3	2.0
2.4	1.0	3.4	1.0
2.5	2.1	3.5	24.6
2.6	1.0	3.6	1.0
2.7	2.1	3.8	2.0
2.8	4.7	4.0	4.9
2.9	1.4	5.0	5.6
3.0	27.8	5.5	1.0
3.1	1.2	6.0	2.0
3.2	8.4	平均3.20	

コロナ禍の中で入社した方は比較的低い必要数となり、年齢が上がるにしたがって必要月数が多くなっています。ローンの返済や子供の教育費などがあり、必要月数が多くなっていることが分かります。

低い賃金により、ボーナスが生活費の補填になっていることから、最低でも3.0ヶ月は必要となっていることが明らかとなっています。

◎あなたの職場で若年退職した方はいますか



今回のアンケートでは、「離職が問題となっていることから、各職場でどのくらい離職者がいるのかをお聞きしました。

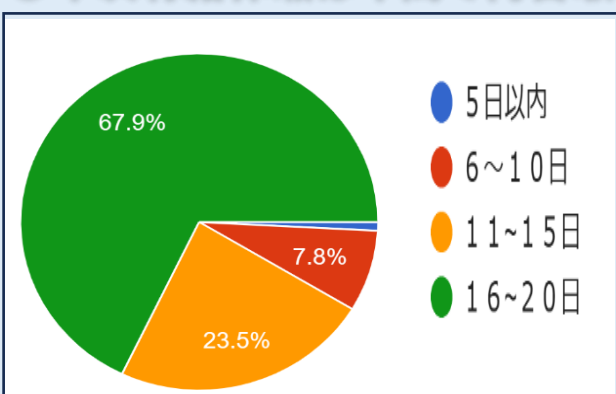
結果は、回答のあった65%の職場で離職があったことがわかりました。

会社は他企業と比較すれば少ないと言っていますが、一時金削減などが影響していることが分かる結果となっています。

◎退職の理由は何ですか（一部掲載）

- ・賃金が安すぎるため
- ・自分のやりたい（他の職業）ことがある
- ・業務内容に魅力がない。スキルアップできない。
- ・会社の将来を考え 給与減額 仕事上での会社対応
- ・自分のやりたい仕事が見つかったので
- ・給料が上がらず、ボーナス削減でやる気が無くなった。今より良いところがあったので辞めると言っていた。
- ・他に良い仕事を見つけたから
- ・給料や仕事内容が自分にあっていないと言っていた。
- ・給料が安い。仕事に遣り甲斐がない。
- ・希望にそぐわない遠方への転勤・短時間勤務が外れ、勤務の融通をきかせてもらっていたがそれも限界になった（乗務員）
- ・会社に魅力がないから
- ・賃金、条件面での不満
- ・希望通りの職種ではない異動のため
- ・今のJRに魅力がないため

◎年次有給休暇は年間で何日取りましたか



約70%の方が年休を年間16~20日取得しています。しかし、10日以内で保存休暇が増えている方や5日以内で労基法に抵触するのではないかという方も1%となっています。

離職した方の中には、労働条件面で不満という方がいる通り、きちんと休める職場ということも働きやすい条件の一つです。100%の社員が働きやすいという職場にしなければなりません。

会社は、「黒字化はしたが、コロナ前には遠く及ばない」として今回の回答を示しています。2020年度の5,779億円の赤字から、2022年度の992億円の黒字化は社員の努力の結果です。この努力、苦労を会社に伝え、正當に評価させ生活の向上につなげなければなりません。

国労は今後も社員の声を伝え、賃上げ、一時金の獲得、労働条件の改善に向け取り組んでいきます。みなさんの声を国労にお寄せください。